

平成30年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針等

施設名：蜻蛉池公園

評価項目	評価基準	評価委員の指摘・提言等	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容
<p>I 提案の履行状況に関する項目</p> <p>(3) 利用者の増加を図るための具体的手法・効果</p>	<p>収益事業の実施状況</p>	<p>【施設所管課の評価】</p> <p>概ね事業実施計画書の提案などに沿ったが、収益事業の予定収益と還元策が不十分であった。提案事業の開始時期が予定より遅れ、想定していた収入を得られなかった。次年度以降の取組を期待する。</p> <p>【評価委員の評価】</p> <p>概ね事業実施計画書の提案などに沿ったが、バーベキュー事業の開始が遅れ、収益事業の予定収益と還元策が不十分である。次年度以降の取組を期待する。</p>	<p>・平成30年度は指定管理受託初年度につき、業務体制の不備や台風等による災害復旧対応等が重なり、事業の開始が当初予定より大幅に遅れてしまいました。新年度においては、年度当初から事業実施の体制を整え収益事業の拡大充実及び収益率の向上を図ります。</p>	<p>(事業実施計画書P3「4. 収益事業(自主事業)」(企画提案内容、実現方策、公園サービスへの還元方策)へ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初提案内容のとおり、「第3駐車場」「大芝生広場」の利用度を高め、リピート利用による継続的な利用者を確保する事を目標とします。 ・このため、施設所管課からの指導に従い、効果的なPRと子供の国等の来園者様にリーフレットの配布するなどの地道な活動を継続して実施するとともに、新たな取組として、地元コミュニティーFM局で番組の枠を取り園内情報の発信を実施します。 ・事業のサービス内容については、利用者のニーズを把握反映し、幅広い年齢層に対応するように充実させます。 ・事業の収益からのサービス還元については、資機材の補修や材料費等に充当して公園の魅力度を向上させ、さらなる利用者増を目指します。
<p>Ⅲ 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目</p> <p>(2) 安定的な運営が可能となる人的能力</p>	<p>管理体制及び職員配置計画</p>	<p>【施設所管課の評価】</p> <p>募集事項に示した事項が遵守されず、統括管理責任者が1年間に2回交代した。指揮命令系統が確保されず、土木事務所との伝達等に支障があった。管理体制の充足に努められたし。</p> <p>【評価委員の評価】</p> <p>—</p>	<p>・収益事業の実施状況に関する事と同様の理由等により、予定外の職員変更等の事案が生じましたが、一定の目途がついてからは落ち着いて業務を遂行しております。このため、効率良く職務を遂行できるよう業務分担の見直し等を実施し、指定管理団体間の連携を強化して円滑な業務遂行の体制を講じる施策を実施します。</p>	<p>(事業実施計画書P14「23. 人材育成に関する具体的な取り組み」(適切な人員配置、人材育成方法、職員研修内容等)へ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理業務を円滑に実施するため、人員配置の最適化と職務分担等を弾力的に行います。 ・人材育成と職員研修については、指定管理団体内部や外部から講師を招聘し研修の充実を図るとともに、職員の資格取得等への助成を積極的に実施し、指定管理者を構成する各団体がスキルアップをして利用者サービスの向上に寄与させます。